



株式会社日本船舶電装工事様の『SDGs 宣言』策定を支援しました！

～お客様のSDGsに関する取組みをトータルサポート～

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「百十四SDGs取組支援サービス」を通じて、玉野支店取引先 株式会社日本船舶電装工事（岡山県玉野市長尾 代表取締役 末佐 隆博）が『SDGs宣言』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客様のSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	株式会社日本船舶電装工事
所在地	岡山県玉野市長尾 2504 番地
代表者	末佐 隆博
業種	船舶電気艀装工事業

※株式会社日本船舶電装工事の「SDGs 宣言」および「百十四 SDGs 取組支援サービス」の概要については、別紙をご参照ください。

以上

株式会社 日本船舶電装工事 SDGs宣言

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年7月1日
株式会社 日本船舶電装工事
代表取締役 末佐 隆博

SDGsの達成に向けた取り組み

海洋国家の基礎造り

当社は高度な船舶向け電装工事で得意としており、複雑で精巧な作業が求められる官公庁向け艦船工事を多く手掛けてきました。これからも技術の向上や熟練技能の伝承を通じ、世界の海を守る艦船を支えていきます。



環境負荷の少ない事業

廃棄物の抑制や電力・燃料使用量の把握により、環境負荷の低減を心掛けています。これからも節電や設備の更新などを通じ、できるところから対策を強化し、環境にやさしい会社づくりを進めます。



安全な職場づくり

健康診断とアフターフォローにより、社員の健康維持に努めています。また、安全パトロールや月初の安全教育による危険箇所の周知徹底により、多様な危険に先回りで気が付ける職場を整えています。



地域とのつながり

周辺地域の清掃活動を定期的に行い、地域の美化と環境保全に取り組んでいます。また、地元高校卒業生の採用に力を入れており、雇用創出を通じて、地域の活性化に取り組んでいます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットで構成されています。

【別紙】

「百十四 SDGs 取組支援サービス」について

○サービス概要

取扱店	全店
対象	当行と取引のある法人のお客さま
サービス内容	①SDGs への取組状況を評価し、結果をフィードバック ・「SDGs 取組状況チェックシート※」でお客さまの SDGs への取組状況をチェックし、結果をフィードバック。 ②対外 PR 支援 ・必要に応じてお客さま独自の“SDGs 宣言”の策定をサポート。 ・希望に応じて、当行より本サービス利用にかかるニュースリリースを実施。
利用手数料	110,000 円（消費税込）

※チェックシートの作成については、地元企業の SDGs への取組支援に賛同いただいた三井住友海上火災保険株式会社および MS&AD インターリスク総研株式会社に協力をいただいております。